

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成22年4月22日(2010.4.22)

【公開番号】特開2008-187833(P2008-187833A)

【公開日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【年通号数】公開・登録公報2008-032

【出願番号】特願2007-19832(P2007-19832)

【国際特許分類】

H 0 2 J 7/00 (2006.01)

H 0 1 M 8/04 (2006.01)

H 0 1 M 8/00 (2006.01)

【F I】

H 0 2 J 7/00 3 0 3 E

H 0 1 M 8/04 P

H 0 1 M 8/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月5日(2010.3.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明によれば、燃料電池システムの出力電圧を可変に制御でき、二次電池の出力直流電圧に応じて燃料電池の電圧を効率良く負荷用の電圧に変換することができる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

制御処理部144は、さらに、電圧検出器132によって検出された供給電圧 V_s に基づいて、ACアダプタ190、燃料電池システム200および/または二次電池240によって電子機器本体101の直流電源入力に供給される供給電圧 V_s が所定の電圧(例えば、5.5V程度。直流電圧変換回路110のDC-DC変換器が出力電圧5Vを維持できなくなる電圧)より低くなったときに、システム・シャットダウン処理を強制的に実行するよう電子機器本体101のCPU61またはシステムに命令する。それによって、電子機器本体101への供給電圧が、所要の最低の供給電圧以上の電圧を維持できない低い電圧になったときに、電子機器本体101のシステムがその低い供給電圧によって異常動作をするのを防止する。